



監査報告書

平成29年 5月30日

社会福祉法人 弘英会
理事長 米田 秀志 様
(所轄庁、評議員会)

監事 坂本裕幸 

監事 琴浦圭子 

社会福祉法第40条並びに社会福祉法人弘英会定款第20条及び監事監査実施規程に基づき、下記のとおり監査結果を報告します。

記

- 1 監査日 平成29年 5月30日 (火曜日)
- 2 監査の種別 決算監査
- 3 監査実施者 (監事) 坂本 裕幸 琴浦 圭子
- 4 監査の内容 会計監査 業務監査
- 5 監査意見

平成28年度業務及び会計を監査しました結果、別表のとおり、業務は適正に実施され、また、会計決算は財産目録、貸借対照表及び諸帳簿、証拠書類と対照精査し、いずれも正確に処理されていることを認めます。

(別 表) 監事監査重点項目

事 項	監 事 意 見
法人の組織運営状況 (規程、役員・理事会・ 評議員会)	諸規定は整備されており、理事会も適正に運営されており、 役員の活動に問題は無い。
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労務管理は適正に行われている。 ・ 介護職員の確保が困難な状況下であるが、EPA, ミャンマー 留学生受け入れ等、須磨・神出両施設共に積極的に人員確 保に努めている。 ・ 介護職員以外に、リネン交換や家事援助を担当する職員を 配置する工夫も行われている。 ・ キャリア段位制の導入により、介護職員のキャリアパスの 確立を目指している。
事業（活動）状況、施 設・事業の運営管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両施設とも適正に管理され、運営されている。 ・ 須磨シニアコミュニティは新しく、東須磨あんしんすこや かセンター委託事業を受託した。 ・ しかしながら、両施設の各事業は、ショートステイを除 き、稼働率目標をかなり下回っており、更なる努力が必要 と思われる。
福祉サービスの質の向上 のための取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 須磨シニアコミュニティは自立ケアおよび防災訓練等に熱 心に取り組んでおり、一日の水分 1,500cc 以上、日中オム ツ使用率 5.1%と目覚ましい効果を上げている。 ・ 須磨シニアコミュニティはまた、事故防止のための KYT 活 動に取り組んでおり、職員のリスクマネジメント意識の向 上につながっている。 ・ 神出シニアコミュニティはまた、外部講師による上級介護 職員養成講座の開設、歯科衛生士による口腔ケアの開始等 により介護の質の向上を図った結果、利用者の怪我や病気 による入院者数が激減した。 ・ 神出シニアコミュニティは近隣施設との連携を図りなが ら、地域貢献事業の一環としてふれあい会食会の送迎を開 始しており、今後の更なる活躍が期待される。

法人及び事業の会計状況	会計帳簿の状況	適正である。
	予算の編成状況	適正である。
	出納・財務の状況	適正である。
	契約状況（契約方法、入札方法）	適正である。
	資産の管理状況	適正である。
	事業、拠点、サービス区分間の資金異動状況	適正である。
	決算書類の作成状況	適正である。
	法人の財務状況等	適正である。
その他		

(注) 監事意見欄は、監事監査チェックシート等による確認結果に基づき、区分ごとに「適正である」「概ね適正である」「〇〇の処理が、〇〇となっており、〇〇規程〇〇条に違反しているのでは是正されたい。」（是正又は改善を要する点は具体的に記載）等の意見を記載する。